



近二子



第2号 令和8年5月

かけがえのない命を「自分で」守るために

校長 荒川 美奈子

学校周辺の田んぼにきらきらと澄んだ水が張られ、水鏡のように空を映す田んぼに、整然と緑の苗が並んでいます。見渡す限りに広がる若緑色の苗が、心地よい風に揺れる景色は、本当に清々しく爽やかです。そして、田植えを終えたばかりの時期は、苗にとって「土の中にしっかりと根を張る」大切な時間だと以前教えていただいたことをいつも思い出します。

子どもたちにとっても、新年度が始まってからのこの時期は、かけがえのない「命」を守るための確かな根を張る、大切な心の土台作りの時期です。そのため学校では、先月から今月にかけて、火災を想定した避難訓練や、交通事故等から身を守るための自転車教室、1年生のわかば教室などを実施いたしました。

避難訓練は、理科室より出火した想定で行いました。子どもたちは、放送や先生方の指示をしっかりと聞き、『お（おさない）・か（かけない）・し（しゃべらない）・も（もどらない）』を守り短時間で避難することができました。避難後には、AEDについて、「どんな場合に使うのか」「近二小では、どこに保管されているのか」ということも全員で確認しました。

自転車教室やわかば教室では、自転車の正しい乗り方や道路での危険な行為、事故にあわないためにはどのような行動がよいのか等を、実際に自転車に乗ったり、歩いたりして学びました。どの子も真剣な表情で、自らの安全について考える姿が見られました。

これらの行事を通して子どもたちに伝えているのは、「指示を待つだけではなく、自分で危険に気づき、考えて行動する」ことの大切さです。学校や大人がすべての危険から子どもを守れるわけではありません。だからこそ、自分の命は自分で守るための「判断力」と「行動力」を身に付けさせたいと考えています。

今後も、秋の避難訓練（不審者対応）や、交通事故の恐ろしさをリアルに学ぶ「ダミー実験会」をはじめ多様な取組を予定しています。年間を通じて、子どもたちが様々な危険性についてアンテナを高くもち、「自ら危険を回避する力」をじっくりと養っていけるよう、教職員一同取り組んでまいります。

また、子どもたちが自ら危険を予測し、正しく判断して行動できるようになるためには、学校での学びとともに、日常での意識付けが何より重要です。ご家庭におかれましても、登下校の様子や自転車の乗り方、またニュースの出来事など、折に触れて「自ら命を守ること」について話題にし、お子様と一緒に考えていただければ幸いです。

遠足(サイパル・中央図書館)5月8日

8日(金)に遠足がありました。今年度はサイパルと中央図書館に行ってきました。展示物体験や読書を楽しみました。日頃できない体験ができました。



近文第2小学校 ☆ 東鷹栖保育所

大運動会のご案内

スローガン

近二っ子パワー全開!力の限り走り抜け!

○日時 6月6日(土) 8時50分～

○場所 近文第2小学校グラウンド

保護者の皆様の子どもたちへのご声援をどうぞよろしくお願いいたします。

遊具を安全にするために

シーソーの下にクッション用のタイヤを設置しました。クッションになるタイヤが学校にありませんでしたので、この度外川会長、渡辺同窓会長にお譲りいただきました。

ありがとうございました。児童も安心して遊べます。



☆お知らせ☆

「4月古紙・空き瓶回収」で以下の収益がありました。御協力ありがとうございました。

24, 475円

グリーン活動について

5月14日(木)、全校で校地及び校地周辺の環境美化活動を実施しました。併せて運動会に向けて、グラウンドの石拾いも行いました。校内をきれいにできました。



〔6月の行事予定〕

日	曜	行 事 等
1	月	朝会（プール開き）・生活振り返り集会
2	火	開校記念日
3	水	保育所総練習(15:30) 実行委員会 図書
4	木	運動会総練習5時間
5	金	前日準備 P生活部花壇づくり
6	土	大運動会
7	日	(運動会予備日)
8	月	振替休業日
9	火	後片付け 教育相談(～22日) 図書 職員会議
10	水	実行委員会反省・委員会③ 図書 1年生食育指導 2年生校外学習
11	木	プール清掃(5・6年) 火金日課
12	金	修学旅行説明会(5・6年)
13	土	
14	日	
15	月	
16	火	内科検診 スクールカウンセラー来校
17	水	火金日課 非行防止教室(5・6年) オレンジロード植栽活動(3・4年) 図書
18	木	内科検診 水質検査
19	金	引落日 職員研修日
20	土	
21	日	
22	月	
23	火	
24	水	2年生校外学習 クラブ 図書
25	木	自動車文庫
26	金	ALT 職員研修日
27	土	
28	日	
29	月	朝会・生活振り返り集会
30	火	

《6月の生活目標》

「思いやりのある行動をしよう」

<万が一に備えて 避難のポイント(火災編)>

- ・天井に炎が燃え移ったら消火をあきらめ避難しましょう。
- ・服装や持ち物にこだわらず、少しでも早く避難しましょう。
- ・タオルやハンカチで口や鼻をふさぎ避難しましょう。(濡らすことができれば、さらにGOOD!)
- ・煙の中では姿勢を低くして、煙を吸い込まないようにしましょう。
- ・避難する時は、燃えている部屋のドアや窓を閉めて延焼を防ぎましょう。
- ・故障や、火の通り道になる危険性のあるエレベーターは使わず、階段を使って避難しましょう。
- ・一度逃げ出したら、絶対に戻らないようにしましょう。
- ・逃げ遅れた人がいたら、消防隊員にすぐに知らせましょう。

※火災で亡くなられた原因の1位は逃げ遅れ、2位は煙による窒息とされています。上記のポイントを心の片隅にでも留めておき、万が一の時には初期消火の限界を見極め、早めに避難することが、命を守ることにつながります。